

2024 年度 第 2 回 日本獣医がん学会雑誌 編集委員会 議事録

日時：2025 年 1 月 31 日（月）～2 月 22 日（土）

会議方法：メール会議

出席者（※敬称略・五十音順）：

[本会雑誌編集委員会 編集委員長] 藤田道郎（日本獣医生命科学大学）

[本会雑誌編集委員会 編集委員]

皆上大吾（東京農工大学）、浅野和之（日本大学）、賀川由美子（病理組織検査ノースラボ）、

鈴木 学（株式会社サップス）、瀬戸口明日香（JASMINE どうぶつ総合医療センター）、

高木 哲（麻布大学）、高橋 雅（鹿児島大学）、谷 浩由輝（日本大学）、中川貴之（東京大学）、中山智宏（日本大学）、

細谷謙次（北海道大学）、圓尾拓也（麻布大学）

1. 審議事項

以下（1）が審議され、承認された。

（1）アワード候補論文の選出基準について（イ）～（ロ）が審議され承認された。

（イ）各メイン査読者が 2023 年 1 月～2024 年 12 月までの掲載論文から

アワード対象候補論文を 最大 2 つ選出することとなった。

（ロ）各メイン査読者が選出した論文に対し、以下の「アワード候補論文の選出基準」①～⑨を元に点数化することとなった。

①本会雑誌投稿規程の趣旨にあっているか？

②テーマを選ぶにあたって十分なバックグラウンドを反映しているか？

③診断、検査、治療、結果等が適切であるか？

④結果の解釈が適切か？

⑤しっかりと考察しているか？

⑥図や写真的使い方が適切か？

⑦臨床的有用性はあるか？

⑧全体的に文章の構成は十分か？

⑨テーマに対する参考文献は適切か？

（ハ）（ロ）を元に各メイン査読者が点数をつけ 1 報または 2 報を選ぶ。

（二）（ロ）（ハ）にて高得点の論文を 5 報選出する。

（ホ）選ばれた 5 報を、各論文 3 点満点とし、上位 3 報を選出する。

（ヘ）（ホ）で選出した上位 3 報をに対して、再度メイン査読者から意見を募り、

最終的に「最優秀論文」（副賞 10 万円）を 1 報、「優秀論文」（副賞 5 万円）を 2 報に決定する。

2. 報告事項

以下（1）が提案された。

（1）アワード受賞者による受賞講演を企画立案が提案された。

以上。

（文責者：藤田道郎）